

星合操の
秘密の図書館

星合操

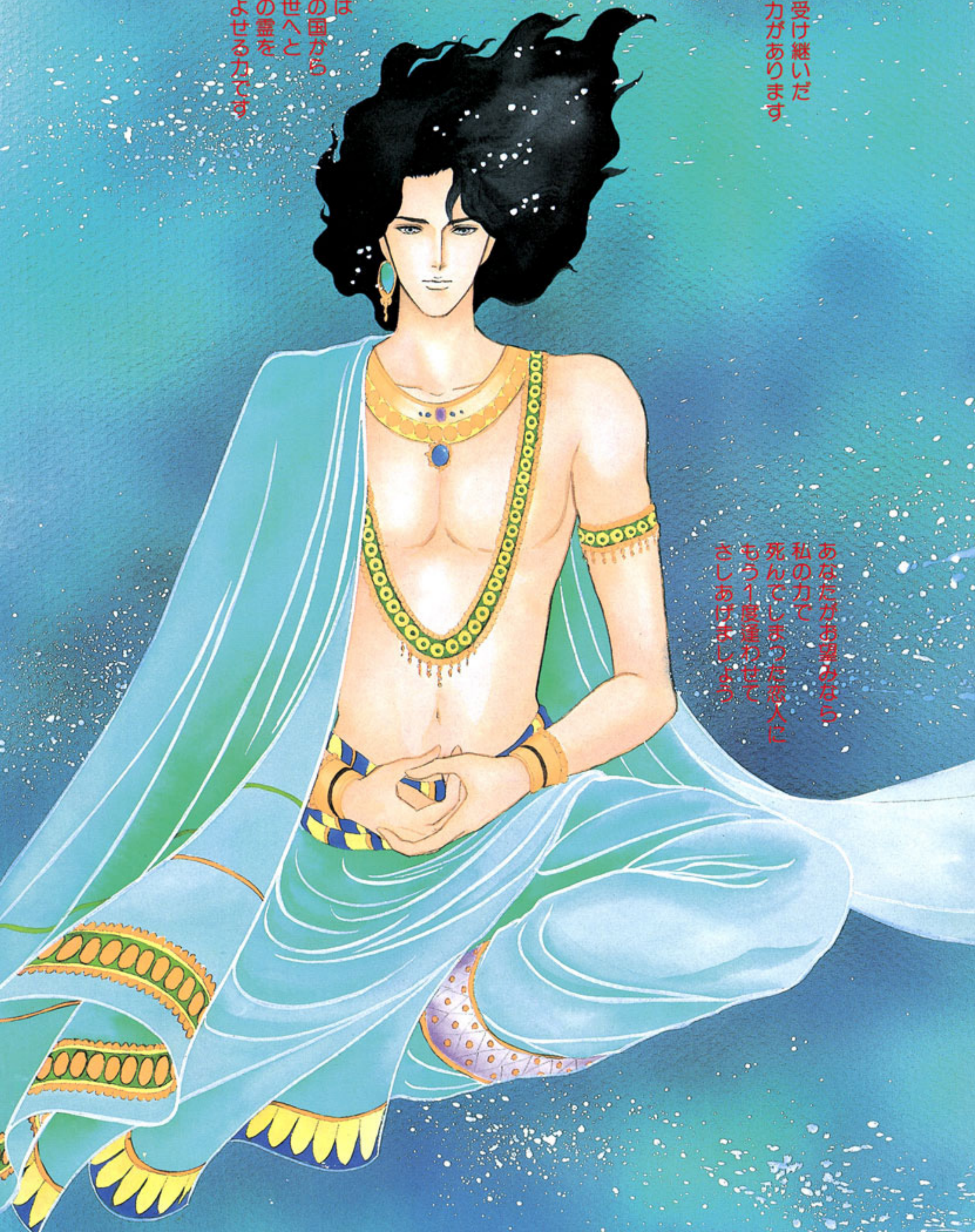


暁の抱擁

私には
先祖から受け継いだ
不思議な力があります

それは
黄泉の国から
この世へと
死者の霊を
呼びよせる力です

あなたがお望みなら
私の力で
死んでしまった恋人に
もう1度逢わせて
さしあげましょう





達彦たつひこおー——!!



達彦さん



なんだよ
どうしたんだ
繭子

突然
大声を出して



達彦さん
……!



私が
恋人の達彦の死を
予知したのは
タイにいる彼と
国際電話の最中だった

考古学を学ぶ達彦は
カンボジアとの
国境近くの村で
遺跡の調査をしていた

遺跡が崩れて
達彦が
のみこまれていく

その鮮明な
死のイメージに
私の体中が凍りついた



あと
1週間もすれば
帰れるよ

なんだよ
繭子は

長い間
離れていたから
淋しくなったのかな



達彦さん…
お願い
すぐに帰ってきて…

繭子？

今すぐ日本に
帰ってきて…！



そうじゃないのよ

達彦さん
そこは
危険なのよ！

遺跡は
危険なの！！



達彦さん
私の言う事を
きいて！



何を心配してるんだ？
大丈夫だよ
もうほとんどの調査は
終わったんだ

危ない事なんて
何もなかったよ
すぐきれいな所で

繭子にも
見せてやりたい位だ



お願いよ
達彦さん
私に約束して

遺跡には
もう決して
近づかないって
約束して！

繭子？





あれは：
私がまだ
小学校にあがる前

私には
幼い頃から
不思議な力があつた

私は
たくさんの人にかこまれて
息を引きとる
祖母の姿を見た



電話を切つたあと
私の不安は
つるばかりだった



おばあちゃんは
びんびんしてるわよ
こないだお家に
遊びに来た
ばかりでしょう

まあ
何を言うの！
縁起でもないわ！



私は母に聞いた

ねえママ
山梨のおばあちゃん
死んじゃったの？

え？



父は：

子供には
大人にはわからない
勘の力が
あるというからな



母は私を見て言った

おばあちゃんは
蘭子の事を
かわいがってたから

お別れに
やってきたの
かしらね



だが
それから1週間も
しないうちに
祖母は急死した

なんですって
おばあちゃんが!?

その両親の死も：
私は見てしまった

私は
こわくて
言えなかった

口に出せば
本当の事に
なつてしまひさうで

繭子：
早くしないと
遅刻するぞ

繭子ほら
おべんとう

何も言えず
どうする事も
できないうちに

両親は死んだ

それ以降も

学校の先生や

近所の人や…

私には
身近な人の
死が見える

私は誰にも言えずに
ただ心の中で祈った

どうか
間違いでありますように…と



達彦さん……！

ああどうが
間違いでありますか！！

達彦さんは
遺跡には行かないと
約束したものだ！
今度だけは
間違いに
決まってるわ！

私は
そう自分に
言いきかせた



けれど
どんなに
振り回らおうとしても
私の不安は
消える事がなかった



時間がたつにつれ
胸がはりさけそうな程
高なつていく